

令和5年度

千葉県障害者福祉センター
事業報告書

目 次

1	管理業務の実施体制	1
(1)	基本理念	1
(2)	事業名	1
(3)	組織図	1
(4)	職務分掌	1
(5)	勤務体制	3
(6)	会議	3
(7)	研修	4
(8)	危機管理	5
(9)	苦情解決	5
(10)	個人情報保護	5
(11)	施設の社会化	5
(12)	関係機関との連携	6
2	管理業務の実施	7
(1)	目的	7
(2)	方針	7
(3)	事業内容	7
(4)	健康管理	12
(5)	家族との連携	12
(6)	感染症等対策	13
(7)	身体拘束等の禁止及び虐待防止	13
(8)	広報その他の使用促進	13
3	維持管理の実施	13
(1)	設備・備品の保守管理	13
4	利用者アンケート調査の実施方法等	14
(1)	各種アンケート	14
(2)	利用者アンケート	14
(3)	利用者満足度アンケート	14
(4)	利用者懇談会	14
(5)	利用者の声	14
(6)	自己評価	14
5	管理経費の縮減	14
(1)	人件費について	14
(2)	事業費支出について	14
(3)	備品経費について	14
6	年度の総括(評価)	15
(1)	重点項目とその結果について	15
(2)	考察	15
(3)	今後の取り組み方針	15

1 管理業務の実施体制

(1) 基本理念

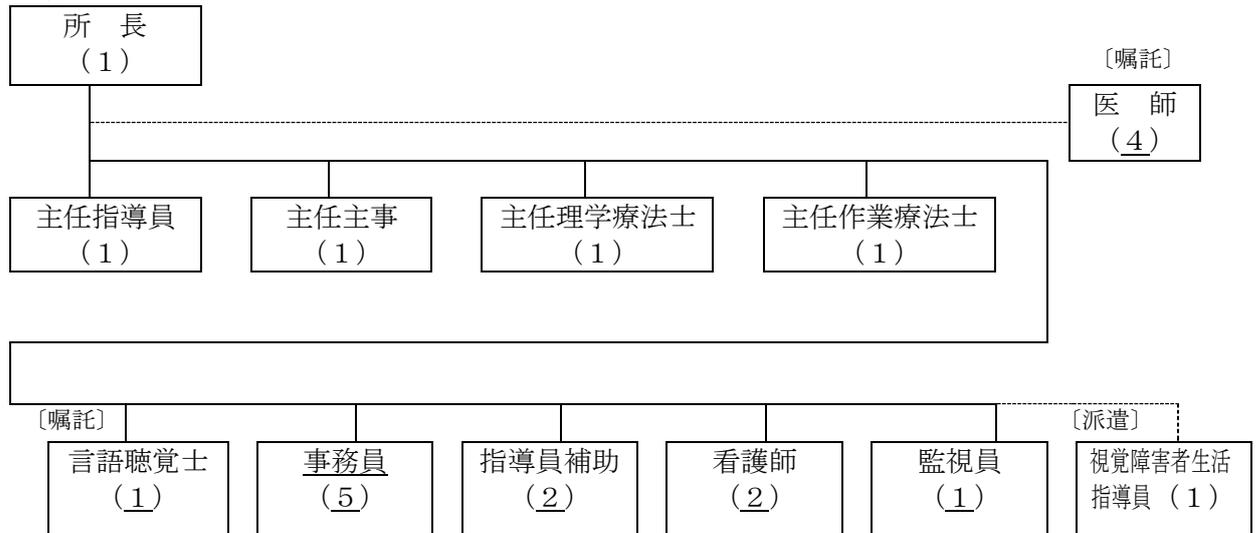
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等、障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体との連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

(2) 事業名

「身体障害者福祉法」第31条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉県ハーモニープラザ設置管理条例（平成11年千葉県条例第33号）」に基づき、千葉県障害者福祉センター運営事業を実施しました。

(3) 組織図



※ 下線は非常勤職員

(4) 職務分掌

職名	職務分掌	配置場所
所長	・ センターの運営に関する統括	事務室
主任指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種相談事業に関すること ・ 機能訓練事業や障害者に関する各種の相談受付に関すること ・ 各種会議に関すること ・ 障害者福祉講座に関すること ・ 作品展示に関すること ・ 社会適応訓練事業に関すること ・ スポーツ交流会やレクリエーション活動に関すること ・ ハーモニープラザフェスティバル等に関すること ・ 福祉サービスに係る苦情等に関すること ・ 広報紙発行に関すること ・ 障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること 	事務室

職名	事務分掌	配置場所
主任主事	<ul style="list-style-type: none"> センターの庶務に関する事 予算、決算及び経理に関する事 固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関する事 施設の維持管理及び営繕に関する事 非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関する事 文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関する事 職員の福利厚生及び労務災害補償に関する事 監査事務に関する事 事故報告及び対応に関する事 センター及び事業の広報（ホームページ、広報紙等）に関する事 施設貸出事業に関する事 各種統計に関する事 職員会議、全体会議等各種会議に関する事 実習受入の庶務に関する事 掲示物等に関する事 関係機関との連絡・調整に関する事 水浴訓練室管理に関する事 広報紙発行に関する事 他の所掌に属さないこと 	事務室
主任理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> 障害者等に対する理学療法に関する事 障害者等住宅改造相談事業に関する事 実習受け入れに関する事 福祉機器展示コーナーの運営に関する事 社会適応訓練事業に関する事 障害者福祉講座に関する事 職員研修の企画及び実施に関する事 各種会議に関する事 広報紙発行に関する事 ハーモニープラザフェスティバル等に関する事 	機能訓練室
主任作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> 障害者等に対する作業療法に関する事 社会適応訓練事業に関する事 障害者福祉講座に関する事 実習受入に関する事 障害者等住宅改造相談事業に関する事 福祉機器展示コーナーの運営に関する事 各種会議に関する事 広報紙発行に関する事 ハーモニープラザフェスティバル等に関する事 	作業訓練室
言語聴覚士	<ul style="list-style-type: none"> 障害者等に対する言語聴覚療法に関する事 言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関する事 福祉機器展示コーナーの運営に関する事 実習受入に関する事 	言語訓練室 聴力検査室
看護師	<ul style="list-style-type: none"> 各種相談の補助に関する事 スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関する事 負傷者、急病者の応急手当に関する事 	事務室
指導員補助	<ul style="list-style-type: none"> 指導員の補助に関する事 障害者福祉講座の運営に関する事 	会議室 多目的 ホール

職名	事務分掌	配置場所
事務員	<ul style="list-style-type: none"> 施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること 来所者、問合せ電話への対応に関すること 施設貸出に関すること 待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること 福祉機器展示コーナー維持管理に関すること 統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること 	事務室
監視員	<ul style="list-style-type: none"> 水中運動講座に関すること PT アクア（水浴訓練）に関すること 水浴訓練室の維持管理に関すること 	水浴訓練室

(5) 勤務体制

常勤職員	8 : 4 5	1 2 : 0 0	1 3 : 0 0	1 7 : 3 0
	----- ----- ----- -----			
	勤務時間	休憩時間	勤務時間	

非常勤職員 午前8時45分から午後9時のうち7時間以内（職種により異なる）

(6) 会議

名称	回数	開催日	主な議題
施設運営会議	12	4/27・5/23・6/22・7/27・8/24・9/28・10/26・11/22・12/21・1/25・2/22・3/21	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営報告及び予定 課題の報告及び共有 施設運営に係る指示・連絡・調整
職員会議	12	4/6・5/10・6/14・7/7・8/8・9/5・10/5・11/1・12/7・1/10・2/7・3/6	<ul style="list-style-type: none"> 事業・行事等の調整及び内容について
全体会議	1	4/6	<ul style="list-style-type: none"> 事業・行事等について、新型コロナウイルス感染症対応
ケース会議	12	4/6・5/10・6/14・7/7・8/8・9/5・10/5・11/1・12/7・1/10・2/7・3/6	<ul style="list-style-type: none"> 医師との面談結果報告、利用者状況情報交換
リスクマネジメント会議	12	4/6・5/10・6/14・7/7・8/8・9/5・10/5・11/1・12/7・1/10・2/7・3/6	<ul style="list-style-type: none"> 事故やヒヤリハット事例を検査し再発防止策に努め、事業の改善を行った。
利用者の声検討会議	12	4/6・5/10・6/14・7/7・8/8・9/5・10/5・11/1・12/7・1/10・2/7・3/6	<ul style="list-style-type: none"> 窓口や電話での利用者の意見・要望について検討し、サービスの向上を図る
実習受け入れ委員会	1	4/6	<ul style="list-style-type: none"> 実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討
研修計画会議	1	4/6	<ul style="list-style-type: none"> 施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討
身体障害者福祉センター連携会議	3	5/19・12/19・3/26	<ul style="list-style-type: none"> 施設間の行事協力について 事業計画、運営方針について

専門職会議 理学療法士	3	4/25・6/27・1/30	<ul style="list-style-type: none"> ・会議テーマについて ・役割、専門性について ・実習受入について ・新任者研修について ・症例検討 ・ケース紹介及びケース検討
作業療法士	5	4/12・7/4・10/25・1/17・3/21	
指導員	3	5/24・8/30・2/7	
事務連絡会議	12	4/19・5/17・6/19・7/19・8/17・9/19・10/18・11/17・12/19・1/17・2/19・3/19	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理に伴う各種手続きについて ・事務・経理伝達事項等

(7) 研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア 職場内研修

参加した施設外研修の報告を行い、情報の共有化を図りました。

イ 外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

内 容	実 施 月	参加者
ハーモニープラザ新任等研修	4月	所長・指導員各1名
防火管理者講習	5月	所長1名
遊泳用プール安全衛生講習会	6月	所長1名
日本語聴覚学会	8月	言語聴覚士1名
社会福祉施設等を対象にした感染症予防講習会	10月	看護師1名
リスクマネジメント研修	10月	理学療法士1名・事務3名
福祉サービス苦情解決研修会（基礎編）	11月	所長1名
コミュニケーション実践研修	11月	理学療法士・指導員補助各1名
ボランティアセンター設置運営研修	12月	事務1名
指定管理者研修	2月	事務1名
障害者福祉センター等職員研修会	2月	所長1名
AED講習	2月	所長・作業療法士・事務各1名
情報セキュリティ非管理者向け研修	3月	事務・理学療法士等計14名
千葉県作業療法学会	3月	作業療法士1名

(8) 危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア 防災訓練実績

実施月	内 容
11 月	・ハーモニープラザ第1回共同防災訓練 ・福祉センター地震に伴う火災想定総合防災訓練
1 月	・水浴訓練室救急訓練 プール使用者緊急救命訓練
3 月	・ハーモニープラザ第2回共同防災訓練（雨天のため防災講話のみ）

イ 事故報告

月	内 容
10 月	・トイレ前廊下転倒事故(骨折)
12 月	・多目的ホールバドミントン接触事故(打撲)
2 月	・障害者相談センター廊下転倒事故(骨折)

(9) 苦情解決

苦情受付はありませんでした。

(10) 個人情報保護

個人情報保護法や千葉市個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」をホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア 個人情報管理等

- ・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
- ・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
- ・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ 特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

(11) 施設の社会化

ア 実習受入

各専門職の育成に資することを目的として実習受入を企画しました。

イ 職場体験受入

中学校の職場体験を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。

ウ 施設見学

近隣小・中学校、特別支援学校、大学など団体による見学及び、個人見学者も受け入れました。

エ 地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、千葉寺青葉町自治会敬老会の会場供与と支援を行いました。

オ ボランティア

ボランティアセンター等関係機関と連携し福祉講座でボランティアの受入れを行いました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

(12) 関係機関との連携

ア ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

ウ 障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ 他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、各区保健福祉センター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

オ 千葉県障害者社会参加推進センターとの連携

障害者社会参加推進協議会委嘱により、所属職員が同協議会委員として障害者の社会参加推進に寄与しました。

カ パラスポーツ推進関係機関との連携

障害者のスポーツ活動への参加促進を図るため、情報共有や課題解決に向けた具体的な取組みについて検討する「パラスポーツ推進関係者会議」（7/21・9/22・11/17・2/15 ※初回欠席により4回参加）に出席し連携を図りました。

2 管理業務の実施

(1) 目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図る。

(2) 方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア 障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ 障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ 医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ 地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

(3) 事業内容

ア 各種相談事業

各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・支援を行いました。

	新規 延人数 (人)	生活 延人数 (人)	健康 延人数 (人)	窓口・電話 延人数 (人)	医師との面談 延人数 (人)	計 (人)
4月	1	19	126	7	1	154
5月	1	18	130	12	0	161
6月	0	16	115	11	0	142
7月	0	16	156	12	0	184
8月	0	13	36	17	0	66
9月	0	14	145	19	0	178
10月	0	7	145	14	0	166
11月	1	7	143	8	0	159
12月	0	15	130	13	0	158
1月	1	18	117	5	0	141
2月	0	15	91	14	0	120
3月	0	17	99	10	0	126
計	4	175	1,433	142	1	1,755
前年度	4	206	2,792	208	2	3,212

(ア) 相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③専門機関の情報提供、④障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。

(イ) 医師との面談

医師からの福祉的な助言として耳鼻科医師による面談を行いました。

イ 機能訓練事業

身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

	理学療法	作業療法	言語・聴覚療法	視覚訓練	計
4月	12	9	17	1	39
5月	16	3	19	1	39
6月	14	8	19	1	42
7月	19	6	16	2	43
8月	17	2	8	0	27
9月	15	5	17	2	39
10月	18	7	17	1	43
11月	15	5	15	1	36
12月	13	6	19	0	38
1月	19	10	24	2	55
2月	10	13	22	1	46
3月	13	10	17	1	41
計	181	84	210	13	488
前年度計	125	43	144	10	322

(ア) 個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視覚障害者生活支援員が、ご本人・ご家族のニーズに合わせた家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように支援しました。

(イ) グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図りました。

ST	「ST ミニグループ」	計 31回	延べ 69人参加
OT・ST 共同	「失語症の仲間とおしゃべり会」	計 10回	延べ 34名参加

(ウ) PT アクア(水浴訓練)

水中でのストレッチ・歩行・簡単なレクリエーション等を行いました。自身で身体機能維持を図れるように支援し、水浴訓練室利用福祉講座、個人利用に繋げていきました。

(エ) 家族支援

グループ訓練に家族も参加し交流の中で助言等のサポートを行いました。

ウ 社会適応訓練事業

(ア) バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、バス旅行を予定していましたが、参加者の状況やニーズを鑑み秋の散策会「青葉の森へ行こう」として近隣を徒歩で移動する外出体験を実施しました。 10/13 7人参加

(イ) 勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に体操、住宅改修勉強会を実施しました。

内 容	開 催 日	人数(人)
住宅改修相談勉強会	6月20日	4
フラワーアレンジメント	6月29日	13
春を元気にむかえるための体づくり	2月29日	15
計		32

エ スポーツ・レクリエーション、創作的活動事業

体力増強・文化教養向上・仲間づくり等を目的とした各種講座やレクリエーション事業等を開催しました。

(ア) 障害者福祉講座

通年講座としてスポーツ・レクリエーション講座を6講座、創作・教養講座を9種12講座・短期講座として8講座企画しました。

	講座名	予定回数	実施回数	延人数	備考
ス ポ ー ツ	硬式テニス入門	18	18	94	
	リラククスストレッチ	18	18	173	
	卓球(ラージボール)入門	18	18	173	
	インナーバランス体操	18	18	223	
	ボッチャを楽しもう	18	18	235	
	アーチェリー入門	18	17	99	荒天中止あり
創 作 ・ 教 養	初めての細方眼編み	18	18	117	
	書道 A	18	18	137	
	書道 B	18	18	138	
	水墨画	18	18	132	
	手編み	18	18	130	
	鉛筆・色鉛筆デッサン	18	18	129	
	ちぎり絵	18	18	93	
	スマートフォン入門 A	18	18	128	
	スマートフォン入門 B	18	18	145	
	スマートフォン入門 C	18	18	105	
	楽器 de リズム	18	18	109	
ハンドベル	18	18	140		
短 期	ハワイアンリズムを楽しもう	7	7	49	
	ジャズ&エクササイズ	3	3	20	
	e スポーツ	2	2	19	
	ビームライフル	2	2	24	
	セルフマッサージ&ストレッチ	3	3	18	
	グラスアート	3	3	12	
	初めての水墨画	3	3	11	
	ヨーロピアンペーパークラフト	2	2	15	
	計			2,668	
	前年度計			1,736	

(イ) 各種スポーツ交流会

- ・卓球、グラウンドゴルフ等交流大会

障害者のレクリエーションを目的とした交流大会を企画開催しました。

実施日	大会名	人数(人)
9月22日	卓球(ラージボール)交流会	13
10月27日	グラウンドゴルフ交流会	12
11月10日	モルック体験会	9
12月8日	モルック体験会	11
	計	45
	前年度計	45

(ウ) フェスティバル・フェスタ

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と秋に大型イベントを企画しパラスポーツ体験コーナーを実施しました。

・サマーフェスティバル

車いすバスケット：214人 ショートテニス：123人

・ハーモニープラザフェスタ

ボッチャ：144人 ビームライフル：128人 モルック：151人 スポーツ車いす：122人

(エ) 作品展示

創作系講座で制作した作品を文化交流及び障害者の社会参加の推進のため、身体障害者連合会主催の「千葉県障害者作品展」へ自己表現の場として出展しました。

また、講座で制作した作品を常時展示できる「障害者福祉講座 常設展示コーナー」を館内ロビーに設けることでハーモニープラザ来館者に対し、当センターの広報、さらには障害者福祉の理解の促進を狙いました。

オ 施設貸出事業

障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、60歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

(ア) 施設貸出事業

	多目的ホール		屋外スポーツ広場		計		備考
	団体 (件)	延人数 (人)	団体 (件)	延人数 (人)	団体 (件)	延人数 (人)	
4月	46	636	24	182	70	818	・多目的ホールの主な貸し出し内容 バドミントン、卓球、 ボッチャ、バスケットボール等
5月	38	427	25	186	63	613	
6月	48	457	27	187	75	644	
7月	43	415	22	174	65	589	
8月	49	545	21	172	70	717	
9月	39	756	25	202	64	958	
10月	47	537	28	221	75	758	
11月	43	962	22	166	65	1,128	
12月	42	971	24	175	66	1,146	
1月	44	391	23	173	67	564	
2月	44	437	20	159	64	596	
3月	49	616	19	157	68	773	
計	532	7,150	280	2,154	812	9,304	
前年度計	515	6,219	311	2,325	826	8,544	

(イ) 施設貸出事業（水浴訓練室を含む）

	水浴訓練室			サウンドテニス室		会議室		計 ※水浴個人除外	
	個人	団体		団体 (件)	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)	団体件数 (件)	人数 (人)
	人数 (人)	団体 (件)	人数 (人)						
4月	148	1	13	3	16	4	13	8	42
5月	135	5	76	5	35	8	44	18	155
6月	157	3	42	3	21	8	36	14	99
7月	212	7	92	4	21	5	23	16	136
8月	179	7	69	3	28	6	29	16	126
9月	177	3	21	3	47	6	19	12	87
10月	190	2	19	4	36	9	45	15	100
11月	125	2	18	2	18	4	22	8	58
12月	143	1	14	3	28	7	62	11	104
1月	124	1	10	5	39	3	14	9	63
2月	95	2	12	1	9	6	27	9	48
3月	131	1	4	5	55	7	70	13	129
計	1,816	35	390	41	353	73	404	149	1,147
前年度計	1,225	18	221	1	10	57	292	76	523

(ウ) 活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむため、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

カ 障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談や情報提供を行いました。
(件数 16件 20人)

(ア) 訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および理学療法士・作業療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じた提案を行いました

(イ) 情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

キ 福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

(ア) 福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。

展示品だけではなく、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

《福祉機器展示コーナー入場者延べ人数》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数(人)	160	161	154	146	153	105	181	136	123	112	90	135	1,656

(イ) 福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し、関連情報の提供を行いました。

ク 水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

(利用実績：11 ページ (イ) 施設貸出事業 (2) のとおり)

ケ その他

(ア) ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを企画しました。

(イ) 車いす貸出事業

障害者等を対象に無料で2週間を限度とする車いすの貸出を行いました。
(件数2件 延べ日数13日)

(4) 健康管理

講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

(5) 家族との連携

訓練等を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

(6) 感染症等対策

感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。

インフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルス等の感染対策は個人の判断を基本としましたが、引き続き各部屋に手指消毒器を設置する等、任意での予防対策ができるよう配慮しました。

(7) 身体拘束等の禁止及び虐待防止

利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

(8) 広報その他の使用促進

ア 障害者福祉センター利用情報ガイドの発行

月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センター利用情報ガイド」を隔月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ 障害者福祉センターホームページ

ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内、水浴個人利用の開館情報等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内(リーフレット)を掲載、ダウンロード可能にして、利便性にも配慮しました。

ウ パンフレット・ポスターの配布

千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

3 維持管理の実施

(1) 設備・備品の保守管理

安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ADL室設備の定期点検を行いました。備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

点検・保守項目	実施月	結果	実施事業者	備考
多目的ホール可動椅子設備保守点検	9月	適	KSS株式会社	
多目的ホール照明設備保守点検	12月	適	(株)松村電機製作所	
ADL設備定期点検	3月	適	酒井医療(株)	
多目的ホール舞台設備保守点検	3月	適	ステージシステム(株)	

※例年3月に実施しているAV機器点検は業者都合によりR6年5月に延期。

4 利用者アンケート調査の実施方法等

(1) 各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

(2) 利用者アンケート

窓口アンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。

(3) 利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするとともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年1回 1月に実施

※アンケート結果 別途添付

(4) 利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考とする予定でしたが、個別に委員にヒアリングを行い意見聴取しました。

(5) 利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

(6) 自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

5 管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

(1) 人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

(2) 事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

(3) 備品経費について

ハーモニープラザ内施設や協議会他施設と連携を図って、備品や設備を共用することにより経費を削減しました。

6 年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア 重点項目

利用者のニーズに対応する通年講座を開講します。また、障害者スポーツの普及に努めます。

イ 結果

障害者福祉講座における令和4年度と令和5年度の比較は次のとおりです。

項 目	令和4年度	令和5年度
受講できる講座数	1人3講座	1人3講座
講座数（スポーツ）	通年：11講座	通年：6講座
講座数（創作・教養）	通年：11講座	通年：12講座
講座数（短期）	短期：1講座	短期：8講座
延べ受講者数	スポーツ：930人 教養・創作：802人 短期：4人	スポーツ：997人 教養・創作：1,418人 短期：168人
利用者満足度アンケート （5段階評価）	実施時間： 4.00 充実度：3.86 利用満足度：4.30 全般： 4.41	実施時間： 3.94 充実度：4.22 利用満足度：4.18 全般： 4.27

（2）考察

今年度はコロナ5類移行に伴い規制緩和及び休止していた事業の再開、福祉講座の見直しや事業全般の広報活動を行った結果、利用者数は前年度比約124%と増加させることができました。実績は回復傾向ですが、コロナ禍前の実績には及んでいません。単年で結果に繋がる事ではないので今年度以降も事業の見直しを継続して取り組んでいく必要性があります。

福祉講座はアンケート等で要望のあった3講座を新規通年講座として開講しました。特に短期講座においては実施回数を拡大し内容を充実させて新規利用者の獲得を図りました。

社会適応訓練は当初予定していたバス旅行ではなく、参加者の状況に合わせて近隣を徒歩で移動する外出体験を実施し好評を得ました。また各勉強会を開催し、楽しみながら自立に繋がる機会を提供しました。

また障害者スポーツの普及・啓発活動の継続的な取り組みとして、サマーフェスティバル・ハーモニープラザフェスタ内でパラスポーツ体験コーナーを設け、地域の方を対象に障害の有無に関わらず全6種のパラスポーツを知る機会を提供しました。

満足度アンケートは、昨年度比較で数値が少し下がっておりますが、充実度が上がっている点もあり相対的には大きな変化はありませんでした。総じて利用満足度は「満足」の意見をほぼいただいております。継続して高評価をいただいております。

次年度以降も利用者満足度の向上を図り、たくさんの方が安心してご利用していただける施設運営に尽力してまいります。

（3）今後の取り組み方針

幅広い利用者ニーズに対応した事業展開を継続していきます。

講座では実施に向けた取り組みとして、利用者アンケート等による利用者ニーズを把握し、2講座以上の入れ替えを行います。各事業の新規利用者を増やすため、各区基幹相談支援センター及び相談事業所や高齢者等の関係各機関まで幅広く広報を行います。協議会各区事務所にリーフレット設置や、民生委員に向けて地区部会会議で事業アピールを行い地域に対してもアウトリーチを行います。

また、障害者スポーツが継続的に推進していけるように普及・啓発を図り、フェスティバル系事業において、様々なパラスポーツ体験等を実施するとともに、ちばしパラスポーツコンシェルジュ等関係機関と連携をしていきます。

同好会・サークル等が自主活動しやすい環境整備や入会希望者の紹介等の支援を行います。

障害者団体、福祉団体等と連携するとともに施設供与等を行います。

社会資源である当施設は、地域に根付いた福祉施設として、地域の方々との信頼関係を構築し、交流を深められる事業も実施していきます。

令和5年度収入支出決算報告書(委託料)

施設名:障害者福祉センター

収入 (単位:円)

区分	障害者福祉センター	合計
指定管理委託料	73,888,000	73,888,000

支出 (単位:円)

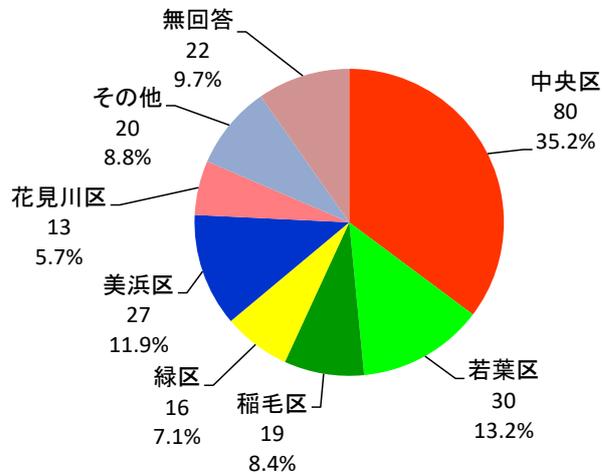
区分	障害者福祉センター	合計
人件費支出	58,678,809	58,678,809
役員報酬支出	0	0
職員俸給支出	22,032,000	22,032,000
職員諸手当支出	4,976,884	4,976,884
職員賞与支出	9,319,484	9,319,484
非常勤職員給与支出	14,059,250	14,059,250
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	222,500	222,500
法定福利費支出	6,974,518	6,974,518
事務局人件費	1,094,173	1,094,173
事業費支出	6,954,184	6,954,184
給食費支出	0	0
介護用品費支出	0	0
保健衛生費支出	60,407	60,407
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	255,873	255,873
日用品費支出	0	0
保育材料費支出	0	0
本人支給金支出	0	0
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	599,974	599,974
保険料支出	109,000	109,000
賃借料支出	692,197	692,197
教育指導費支出	5,138,940	5,138,940
車輛費支出	97,793	97,793
業務委託費支出	0	0
保守料支出	0	0
雑支出	0	0
事務費支出	5,233,071	5,233,071
福利厚生費支出	152,768	152,768
職員被服費支出	86,974	86,974
旅費交通費支出	22,186	22,186
研修研究費支出	49,112	49,112
事務消耗品費支出	226,226	226,226
印刷製本費支出	33,000	33,000
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	1,059,000	1,059,000
通信運搬費支出	130,934	130,934
会議費支出	10,783	10,783
広報費支出	0	0
業務委託費支出	2,769,536	2,769,536
手数料支出	112,774	112,774
保険料支出	0	0
賃借料支出	0	0
土地建物賃借料支出	0	0
租税公課支出	10,600	10,600
保守料支出	292,600	292,600
渉外費支出	0	0
諸会費支出	7,000	7,000
車輛費支出	0	0
雑支出	0	0
事務費(事務局)支出	269,578	269,578
固定資産取得支出	0	0
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
ファイナンス債務の返済支出	0	0
積立資産支出	0	0
退職給付引当資産支出	0	0
施設整備等積立資産支出	0	0
人件費積立資産支出	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	70,866,064	70,866,064
収支差額	3,021,936	3,021,936

令和5年度 千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

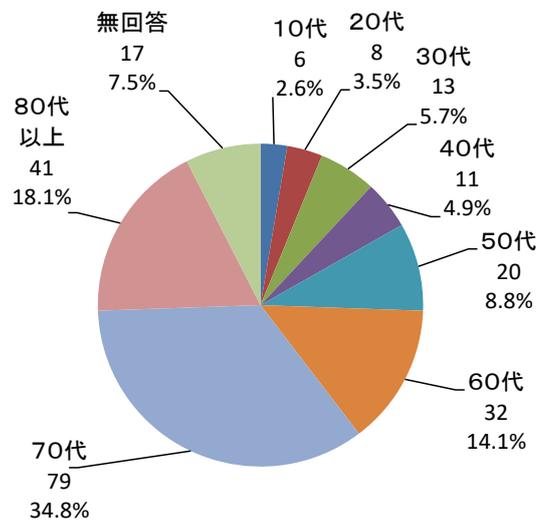
- 1 対象者 当センター利用者の方
- 2 アンケート実施期間 令和6年1月12日(金)から1月31日(水)まで
- 3 アンケート内容 別紙のとおり
- 4 アンケート結果
 - (1)アンケート配布数 283 部
 - (2)アンケート回収数 227 部(回収率 80.2%)

(3)回答者属性

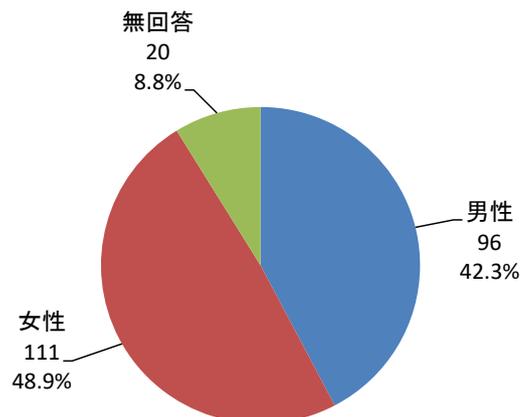
①住所別



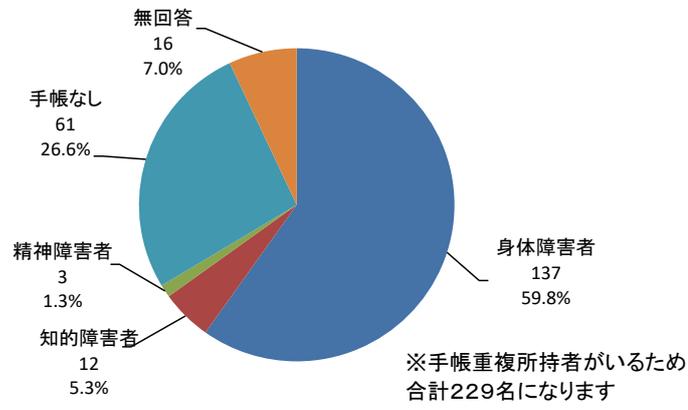
②年齢別



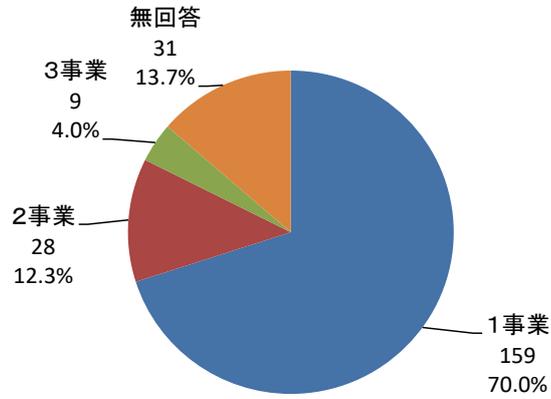
③性別



④障害者手帳別

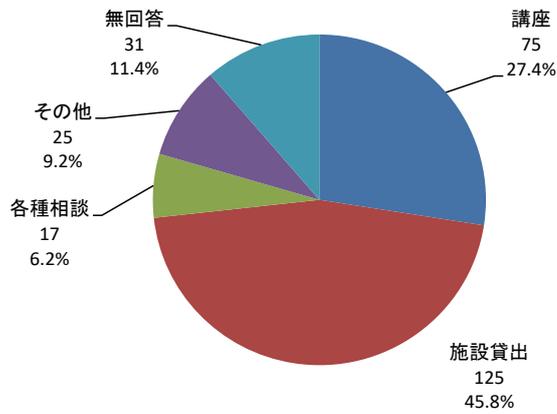


⑤利用事業数

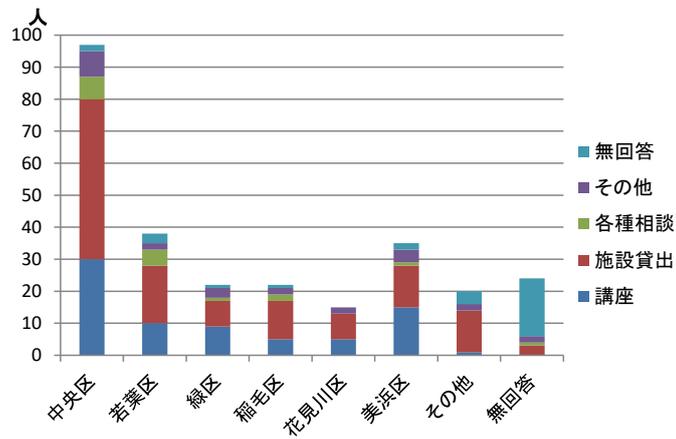


(4)回答者事業属性

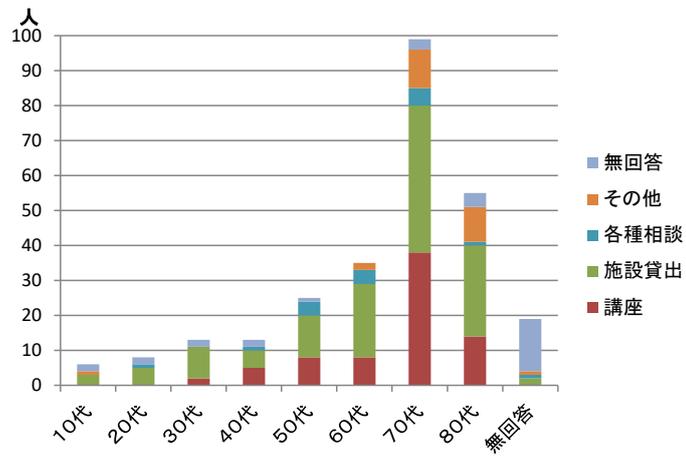
①事業別構成比



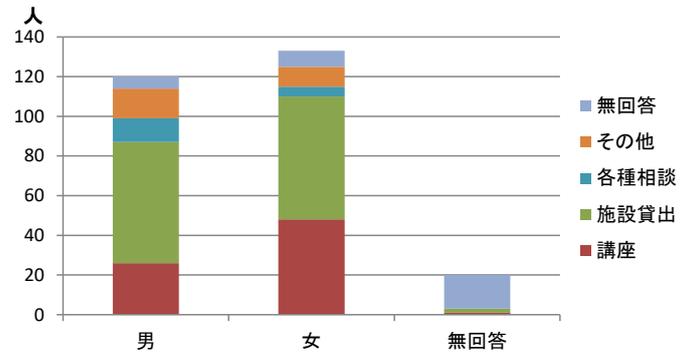
②住所別



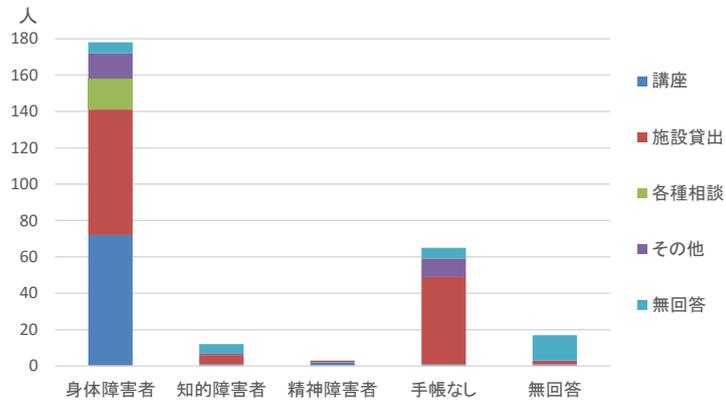
③年齢別



④性別



⑤障害者手帳別



(5) 事業別利用者評価

	アンケート項目	回答数	満足度
障害者福祉講座	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	70	4.16
	(2) 都合のよい時間に利用できている	71	4.01
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	71	4.06
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	67	3.84
	(5) 利用した事業に満足している	73	4.32
	(6) 職員の印象がよい	74	4.53
	(7) 設備や備品が充実している	69	4.23
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	72	4.00
	(9) 安全管理が行き届いている	73	4.27
	(10) 清掃が行き届いている	73	4.38
	(11) 今後実施するアンケートについて、紙とインターネットの両方で回答ができる場合、どちらで回答しますか？	紙 34	インターネット 33
全般的な満足度	73	4.38	
施設貸出	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	118	3.97
	(2) 都合のよい時間に利用できている	122	3.88
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	115	3.85
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	116	3.65
	(5) 利用した事業に満足している	123	4.11
	(6) 職員の印象がよい	122	4.38
	(7) 設備や備品が充実している	123	4.20
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	123	4.05
	(9) 安全管理が行き届いている	124	4.22
	(10) 清掃が行き届いている	123	4.29
	(11) 今後実施するアンケートについて、紙とインターネットの両方で回答ができる場合、どちらで回答しますか？	紙 69	インターネット 43
全般的な満足度	122	4.24	
各種相談	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	16	4.00
	(2) 都合のよい時間に利用できている	17	3.94
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	16	3.69
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	16	3.31
	(5) 利用した事業に満足している	16	3.94
	(6) 職員の印象がよい	17	4.18
	(7) 設備や備品が充実している	16	3.69
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	17	3.71
	(9) 安全管理が行き届いている	17	4.06
	(10) 清掃が行き届いている	17	3.94
	(11) 今後実施するアンケートについて、紙とインターネットの両方で回答ができる場合、どちらで回答しますか？	紙 8	インターネット 6
全般的な満足度	17	4.18	
その他	(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	24	4.13
	(2) 都合のよい時間に利用できている	25	3.72
	(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	23	3.91
	(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	24	4.00
	(5) 利用した事業に満足している	25	4.08
	(6) 職員の印象がよい	25	4.56
	(7) 設備や備品が充実している	24	4.21
	(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	25	4.12
	(9) 安全管理が行き届いている	25	4.36
	(10) 清掃が行き届いている	24	4.42
	(11) 今後実施するアンケートについて、紙とインターネットの両方で回答ができる場合、どちらで回答しますか？	紙 16	インターネット 7
全般的な満足度	25	4.32	

※ 点数内訳 とてもそう思う=5点 そう思う=4点 どちらでもない=3点 あまりそう思わない=2点 そう思わない=1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(6) 全体集計

アンケート項目	回答数	満足度
(1) 館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	215	4.00
(2) 都合のよい時間に利用できている	221	3.94
(3) 利用にあたっての手続きが簡単である	212	3.92
(4) 利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	211	3.73
(5) 利用した事業に満足している	221	4.18
(6) 職員の印象がよい	223	4.42
(7) 設備や備品が充実している	219	4.22
(8) 公共交通機関や車での来館が便利である	222	4.02
(9) 安全管理が行き届いている	224	4.26
(10) 清掃が行き届いている	222	4.32
(11) 今後実施するアンケートについて、紙とインターネットの両方で回答できる場合、どちらで回答しますか？	紙 117	インターネット 83
全般的な満足度	223	4.27

※ 点数内訳 ともそう思う=5点 そう思う=4点 どちらでもない=3点 あまりそう思わない=2点 そう思わない=1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

(7) 考察

① アンケート様式について

7年前から、表現等の細かな修正を除いて、同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

今回よりインターネットでの回答も出来るようにしております。昨年度行ったアンケートではインターネットでのアンケート回答希望者は24.6%でしたが、実際には4.0%に留まりました。

利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

② 回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が35.2%で最も多く、以下、若葉区13.2%、美浜区11.9%、稲毛区8.4%、緑区7.1%などとなっています。

年齢別にみると、70歳代が34.8%、80歳代以上が18.1%で、60歳代で14.1%と60歳代以上で全体の3分の2を占めております。次いで50歳代が8.8%で、10～40代で16.7%程を占めております。性別では、女性が48.9%、男性が42.3%で、女性の方がやや多くなっております。

手帳別では身体障害者手帳所持者が59.8%で最も多く、療育手帳が5.3%、精神障害者手帳が1.3%となっております。手帳の無い方は26.6%で、その多くは施設貸出を利用しています。利用事業数は、1事業のご利用が70.0%で最も多く、以下、2事業が12.3%、3事業が4.0%となっており、2割弱の方が複数の事業をご利用になっています。

事業属性をみると、施設貸出が45.8%(延べ人数に対する割合、以下同じ)で最も多く、障害者福祉講座が27.4%、その他が9.2%などとなっています。

③ 満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただき、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は4点を超過しており(5点満点)、高い満足を得られている方が多い傾向にあります。また、点数の分布は4.18点から4.32点の間でした。

今回、回答者全体のうち障害者福祉講座利用者の満足度が高い傾向にあることが見受けられました。満足度の高かった項目としては、「職員の印象がよい」、「安全管理が行き届いている」が各事業に共通して4点以上でした。

他方、「都合のよい時間に利用できている」、「利用にあたっての手続きが簡単である」、「利用したい事業(講座・行事など)が行われている」は、全体集計において4点未満が見られます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、より多くの満足が得られるよう努めてまいります。

(8)自由記入欄について

アンケートに自由記入欄に、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。ご意見について可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。
なお件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

「とてもそう思う」、または「そう思う」と前出の設問で答えたことについて

- ①全般的に満足 34 件
(利用しやすい、満足している、気持ちよく利用できている等)
- ②職員について(委託先従業員含む) 27 件
(受付の方が笑顔で迎えてくれる、職員が親切、優しく対応してくれる等)
- ③清掃状況について 13 件
(掃除が丁寧、館内がきれい、きれいに清掃されている等)
- ④障害者福祉講座について 9 件
(教え方が丁寧、講師の人柄や接し方が良い、学びたい内容があつてよかった等)
- ⑤設備について 3 件
(手すりが多く安心、至れり尽くせりの設備、冷暖房完備でありがたい)
- ⑥交通手段について 2 件
(駐車場があつて良い、駐車場が混んでいても駐めさせてもらえる)

「あまりそう思わない」、または「そう思わない」と前出の設問で答えたことについて

- ①交通手段について 3 件
(駐車場が満車のことがある、交通機関が不便)
- ②広報について 2 件
(インターネットで調べにくい、情報が届きにくい)
- ②講座について 2 件
(拡充して欲しい・月2回から月1回にして欲しい)
- ②施設予約について 2 件
(なかなか予約が取れない)

新しく実施して欲しい講座等事業

4件	プール
3件	バドミントン
各2件	バス旅行・コーラス・太極拳・吹き矢
各1件	各種交流会・笑いヨガ・洋裁・つまみ細工・ビーズ編み・水彩画・手芸編み物・乗馬・楽器・バドミントン大会・千葉の歴史講座(古代～現代)・モルック・パソコン・麻雀・園芸・eスポーツ・囲碁・篆刻・輪投げ・弓道・野鳥観察・映画上映・ダーツ・小説・読書会・陶芸・硬式テニスを初心者と経験者の2コースで・手が悪くても出来るもの

アンケート回答にインターネットを導入したことについてのご意見

各3件	良いことだと思う・QRコードは使いにくい
各2件	インターネットを利用できない・紙のほうが回答しやすい
各1件	施設予約もインターネットで出来るようにして欲しい・今後やってみたい

ご意見・ご要望を自由に

- ①全般的に満足 11 件
(良くしてもらっている、これからもよろしく等)
- ②講座について 2 件
(人気の講座は定員を増やして欲しい、講座の時間内に受講者・講師・職員を交えて雑談の時間を設けたら、より良い成果が出るのでは)
- ②設備について 2 件
(体育館がたまに滑る時がある、プールの底を滑りにくいものにして欲しい(特に出入り口とプールの間))
- ②その他 各1 件
花見の時期に散歩がしたい
個人水浴の予定カレンダーを口頭で伝えて欲しい
有料でいいので蘇我駅までの送迎バスがあるとよい